

令和7年度

神戸大学国際人間科学部発達コミュニティ学科

総合型選抜

表現領域受験【音楽受験】第1次選抜

令和6年9月28日(土)実施

【筆記試験】(150点)

音楽に関する基礎的知識及び音楽文化全般に対する関心の深さと理解力を問う検査

試験時間：60分

(注意)

- ① 問題は3問(問題冊子は表紙を含め4枚)あります。
- ② 解答用紙は3枚あります。
- ③ 解答はすべて解答用紙の指定の欄に記入してください。
- ④ 解答は、解答用紙に横書きで記入してください。
- ⑤ 配付した問題冊子及び解答用紙等はすべて持ち帰ってはいけません。

令和7年度神戸大学国際人間科学部発達コミュニティ学科
総合型選抜
表現領域受験【音楽受験】

【問題Ⅰ】 配布した楽譜について以下の問いに答えなさい。（配点 50 点）

楽譜内の①-⑤までの音程を答えなさい。複音程は単純音程に直すこと。

【問題Ⅱ】 音楽に関連する以下の語句について説明しなさい。（配点 50 点）

1. 組踊
2. 雅楽
3. 無調
4. D.C.
5. アウフタクト

【問題Ⅲ】 音楽の歴史を学ぶことに関する次の文章を読んで、問いに答えなさい。（配点 50 点）

著作権保護の観点から、掲載していません。

松本直美 著 『ミュージック・ヒストリオグラフィー ～どうしてこうなった? 音楽の歴史』(ヤマハミュージックエンターテイメントホールディングス 2023) より一部改変。

問 1. 下線部(A)、「音楽は世界共通の言語」という言い回しについて、ここに示されている筆者の考えを踏まえたうえで、解答者自身の考えを 800 字以内で述べなさい。

問 2. 下線部(B)、音楽史はまさに音楽の意味の変遷を理解する上で大きな貢献を果たすので
す。なぜかと言うと、実は「音楽」というものは「音そのものだけ」で構成されている
わけではないからです。について、解答者自身の経験から、「音楽」が「音そのものだけ」で構成されるのではなく、そのことが音楽の意味の変遷を理解するうえで重要だと感じた具体例を挙げて、800 字以内で説明しなさい。

【問題Ⅰ】 楽譜資料

著作権保護の観点から、掲載していません。